

2024年5月1日09:30(日本時間) / 00:30(協定世界時)まで公開禁止

auじぶん銀行 日本製造業PMI®

4月の製造業は、安定化の兆しが見え始める

主な動向

生産高と新規受注数の減少率が鈍化

雇用者数は19か月ぶりの高水準に加速成長

価格指数は高止まりで推移

2024年4月のデータ収集期間: 2024年4月11~23日。

日本の製造業の業況は4月、さらに安定的に推移。生産高と新規受注数はともに減少したが、そのペースは緩やかになった。一方、購買活動はさらに減少した。しかし雇用者数は増加し、在庫調整は継続的に鈍化している。今後の見通しは楽観的な見方を維持。価格面においては、企業らが購買コスト上昇分を顧客に転嫁しようと努めたことで、販売価格のインフレが加速し、11か月間の最高水準を更新した。

4月の主要指数のauじぶん銀行日本製造業購買担当者指数™(PMI®)(製造業の全体的業況を表す指標)は49.6を記録。指数は変化なしを表す50.0の水準をいまだ下回っているが、8か月間の最大値を更新し、3月の48.2と比較しても顕著に高かった。

最新のデータでは、生産高が4月に再び減少を示したことで、縮小は11か月連続に及んだ。しかし、減少率は小幅で、昨年10月以降の調査記録では最も低水準だった。企業らは引き続き、増産よりも既存在庫の活用を優先したことを指摘。また、新規受注数の不足が生産高に影響したという報告も寄せられた。需要の低下や顧客の在庫調整を受けて、新規受注数も11か月連続で減少した。しかし、売上の減少幅はわずかで、2か月連続で顕著に緩やかになった。中国や米国といった主要輸出市場の需要低迷を受け、新規輸出売上も減少。

生産高と新規受注数の低迷を背景に、購買活動は21か月連続で減少した。減少幅は小幅だったが、2022年10月以来の低水準を記録した。購買品在庫は引き続き可能な限り消費され、4月はわずかとはいえ再び減少が指摘された。

また、長期化の続いたリードタイムが9か月ぶりに短縮したことも示すとおり、企業らはサプライヤー納期も改善したことを指摘。半導体を除く製品の入手可能性は概ね改善が指摘された。しかし、価格データは4月にインフレ率の上昇を示唆。コスト面においては、購買価格は一年間で最大の上昇率を記録し、インフレ率は平均値を上回った。購買品は全般に継続的な価格上昇がみとめられ、主に金属がコスト上昇圧力の要因に指摘された。企業はこれに対し、販売価格を11か月間で最も大幅に引き上げた。

(次頁に続く)

auじぶん銀行 日本製造業PMI
季節調整済み、>50 = 前月比で改善

出所: auじぶん銀行、S&PグローバルPMI

コメント

S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス、エコノミクス
ディレクターのPaul Smithによる最新調査結果のコメント

「最新のPMIデータは、引き続き日本の製造業が低迷状態にあることを映し出しているが、PMI指標の更なる上昇は、製造業が少なくとも短期的には安定化しつつあることを示唆している。生産高と新規受注数は共に緩やかに減少。また、企業らは在庫循環の速度上昇に期待を示し、在庫調整が低下した。実際、今後数か月間の売上増加が見込まれていることから、製造業は生産高がまもなく増加傾向に推移することを期待し、従業員を増員することでこれに対応できるよう備えている。

一方、広範囲にわたる購買価格の上昇を受け、価格データからはまたもインフレが高進していることが指摘された。企業らは十分に強い市場の需要を認識し、4月に過去1年足らずで最大の販売価格引き上げを実施した。」

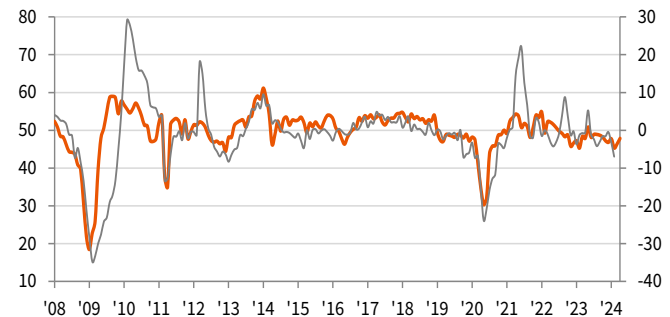
今後の見通しは3月から横ばいで、調査期間では比較的高水準で推移している。企業らは世界的な在庫循環が加速し、今後12か月間で需要が広く回復することを期待している。こうした予測もあり、雇用者数が2か月連続の増加となった。増加率は大幅で、2022年9月以来の高水準だった。生産能力の増加は、企業らが全体的な業務量を問題なく維持できたことを示唆しており、その結果4月の受注残が19か月連続で減少した。その縮小率は昨年10月以来の低水準に低下したが、依然著しい。

PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高

前年比 (%)



出所: auじぶん銀行、S&PグローバルPMI、経産省 (S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス)

お問い合わせはこちらどうぞ

Paul Smith
エコノミクスディレクター
S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス
電話: +44 1491461038
paul.smith2@spglobal.com

SungHa Park
コーポレートコミュニケーションズ
S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス
電話: +82 2 6001 3128
sungha.park@spglobal.com

調査方法

auじぶん銀行日本製造業PMI®は、S&Pグローバルが製造業約400社の購買担当者へ毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(ディフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です: 新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2024年4月のデータ収集期間: 2024年4月11~23日。

PMI調査方法の詳細は、economics@spglobal.comへお問い合わせください。

auじぶん銀行日本PMIのスポンサーは

auじぶん銀行株式会社です

auじぶん銀行は2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専門銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金が可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、Amazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っております。

S&Pグローバルについて

S&Pグローバル・インク (NYSE: SPGI) は、必要不可欠なインテリジェンスを提供します。適切なデータ、専門知識、コネクテッドテクノロジーの提供により、政府機関、企業、個人が確信を持って意思決定を行うことを可能にします。新規投資案件の評価から、サプライチェーンにおけるESGやエネルギー・トランジションまで、世界中において新たな機会を発掘し、課題を解決し、成長を加速させます。

世界の資本市場、コモディティ市場、自動車市場において、信用格付け、ベンチマーク分析、ワークフローソリューションを提供し、グローバルのお客様の成長発展を支援します。詳細についてはウェブサイトをご覧ください: www.spglobal.com

S&Pグローバルのプレスリリースを受け取りたくない場合は、katherine.smith@spglobal.comへお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

PMI (購買担当者指数)

「購買担当者指数™ (PMI®)」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、www.spglobal.com/marketintelligence/en/mi/products/pmiをご覧ください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はS&Pグローバル・インク及び/又はその関連会社に帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、S&Pグローバル・インクから事前の承諾がない限り認められません。S&Pグローバル・インクは、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱漏、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとらたいたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれもを負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、S&Pグローバル・インクは一切責任を負いかねますので予めご了承下さい。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はS&Pグローバル・インクの商標または登録商標、もしくはS&Pグローバル・インク及び/又はその関連会社に使用が許諾されたものです。

ここに提供するコンテンツは、S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンスが公開しています。S&Pグローバル・インクの別部門であるS&Pグローバル・レーティングが公開するコンテンツではありません。関係当事者から書面による事前の許可がない限り、形態を問わず、評価を含むいかなる情報、データ、資料(「コンテンツ」)の複製を禁止しています。関係当事者、関連会社、サプライヤー(「コンテンツプロバイダー」)は、コンテンツの正確性、妥当性、完全性、適時性、可用性を保証しません。また、いかなる間違いや脱漏(疎漏など)、あるいは当該コンテンツの使用により生じた結果に対して責任を負いません。コンテンツのいかなる使用に関連するあらゆる損害、コスト、費用、弁護士費用、または損失(喪失利益や逸失利益、機会費用など)について、コンテンツプロバイダーは一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

PMI®

by S&P Global